

## コパンについて

KG. COM事務局

コパン」(COPAINS)を知っていますか？



コパン 23号 2010年

1999 年秋に創刊された、関西学院同窓会東京支部の会報誌です。毎年春と秋に発行され、同窓会東京支部のサークルや勉強会、同窓生のインタビュー、母校・関学のこれからの方向性などをわかりやすく解説しています。読んで楽しく、同窓生のコミュニケーションに役立つ会報を、ボランティアの編集部員が毎号、企画編集しています。

「コパンってどういう意味？」「関学と関係がある言葉なのですか？」

といまだに尋ねられることがありますが、じつはこの名前、創刊号を出したときにネーミングを募集し、応募された中から選ばれたもので

す。意味はフランス語で「仲間」。東京で暮らす同窓会員は世代や社会的な立場を越えて、関学出身というひとつの絆を大事にみんないい仲間でありたいね、と願いをこめて、コパンという名前を採用させていただきました。

コパン26号より、コパンは、リニューアルし、今のデザインになりました。2012 夏号からです。



過去のコパン1号・5号・10号・15号・20号



関西学院同窓会の活動をいろいろな形でご紹介している冊子として「コパン」は、創刊20号を迎えました。同窓会東京支部の会員になっていただくと(会費年間3000円)、各種支部活動やサークル活動に参加いただけるとともに、年に2回「コパン」がご自宅に送られてきます。是非、会員になられることをお勧めします。会費は、「郵便振替」になります。

詳しくは、東京支部までお問合せ下さい。(電話 03-5224-6226) 詳細ご関心のある方は、是非、関西学院東京丸の内キャンパスにおいで下さい。いつでも、スタッフの皆さんが暖かくお迎えます。